

Electronics Solutions Company

KANADEN

証券コード: 8081

ES-C 2025

第173期
株主通信

(2022年4月1日～2023年3月31日)

トッ プ メ ッ セ ー ジ

技術と創意で一步先の未来へ導く

「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」を目指す

株主の皆様には日ごろより格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第173期における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の防疫と経済活動の両立が進む中、個人消費が持ち直したことにより、企業収益や設備投資は緩やかに回復し、雇用・所得環境も一部改善がみられました。

しかしながら、半導体や各種部材不足、素材の高騰等が長期化し、ロシアのウクライナ侵攻も解決の目途が立たず、欧米のインフレ高進や金融不安による景気の下振れリスクがある中、中国経済も成長が鈍化しており、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループは、2025年度を最終年度とする、5か年中期経営計画『ES・C2025（エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー2025）』の基本戦略を推し進め、SDGsへの取り組みを通じて、社会課題の解決に貢献し持続的な成長を実現する「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」となることを目指しております。

技術力・企画力を高め、グループ内外との連携強化を図り、オリジナルソリューションの提供により、高付加価値ビジネスを追求するとともに、社会の変化に即応してまいります。

その取り組みの一環として、攻めの営業を更に進化させるため、2023年4月にソリューション技術本部内に設置していたソリューション営業部を独立させ、ソリューション営業の推進力を強化しております。また、海外では、タイにおいて自動車産業大手グループ傘下のSlerとアライアンスを締結し、タイの製造業開拓、アジア・ASEANを中心とした海外事業の更なる拡大を図ってまいります。当社がターゲットとする成長業種および成長分野に対し、攻めのソリューションビジネスを展開させてまいります。

また、当社は創立116年を迎え、これまでのグループ理念の根幹となる精神を受け継ぎつつ、MissionとVisionの形で、新たな企業理念を策定しました。

Mission（存在意義）を「技術と創意で一步先の未来へ導く」とし、当社グループの技術と創意、パートナー会社の技術をかけ合わせたソリューションで世の中をより良い未来へ導いていくことを掲げております。そして、Vision（ありたい姿）を「Creating New Value for Society」とし、お客様やパートナー会社、ひいては社会全体のために常に新しい価値を創造し続ける集団となり、事業活動を展開してまいります。

新しい企業理念のもと、「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」として社会の持続的な発展に寄与していく所存です。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



技術と創意で
一步先の未来へ導く

Creating
New Value for Society



代表取締役社長 本橋 伸幸

決算ダイジェスト

売上高

106,419
百万円

前年度比 5.5% ↗

営業利益

3,967
百万円

前年度比 39.4% ↗

経常利益

4,244
百万円

前年度比 38.9% ↗

親会社株主に帰属する 当期純利益

2,896
百万円

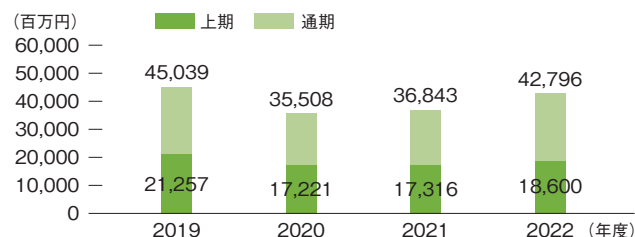
前年度比 50.6% ↗

セグメント別の実績と売上高の推移



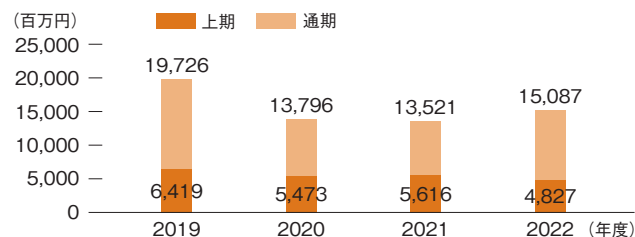
FAシステム

売上高 42,796百万円 前年度比 16.2% ↗
経常利益 2,140百万円 前年度比増減額 682百万円 ↗



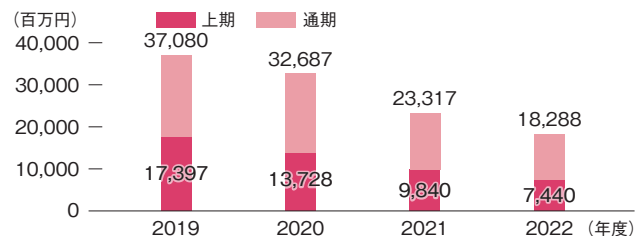
ビル設備

売上高 15,087百万円 前年度比 11.6% ↗
経常利益 77百万円 前年度比増減額 ▲6百万円 ↘



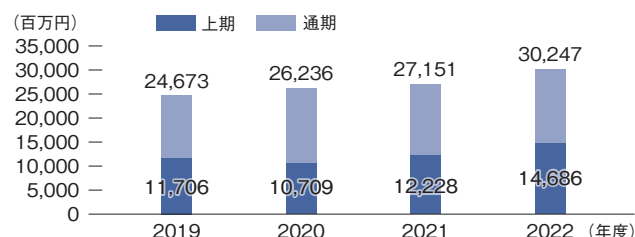
インフラ

売上高 18,288百万円 前年度比 ▲21.6% ↘
経常利益 ▲4百万円 前年度比増減額 ▲180百万円 ↘



情通・デバイス

売上高 30,247百万円 前年度比 11.4% ↗
経常利益 1,807百万円 前年度比増減額 638百万円 ↗



連結財務データ および主な経営指標

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
--	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

主な経営成績(単位:百万円)

売上高	122,058	123,337	126,519	108,229	100,834	106,419
営業利益	4,755	4,465	3,688	2,672	2,846	3,967
経常利益	4,854	4,617	3,785	2,819	3,055	4,244
親会社株主に帰属する当期純利益	3,193	3,253	3,416	2,319	1,922	2,896
総資産	77,869	86,801	81,011	77,299	78,548	83,294
純資産	43,091	43,224	44,710	44,517	45,571	44,379
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,307	4,334	4,827	△19	3,607	△348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△411	△2,187	△1,029	778	△511	102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,749	△2,618	△1,220	△3,055	△1,047	△4,379

1株当たりデータ(単位:円)

純資産	1,453.60	1,517.60	1,568.54	1,659.45	1,710.93	1,893.95
当期純利益	106.08	110.05	119.88	82.85	71.80	110.67
配当金	32	39	42	29	26	39

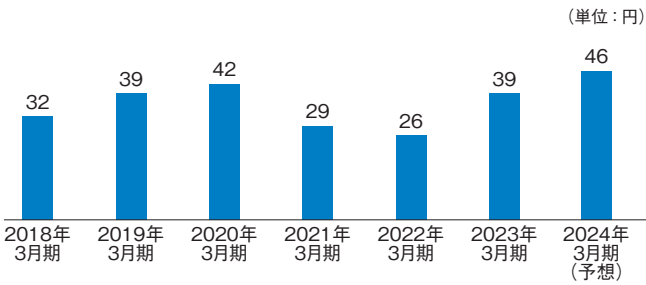
主な指標

自己資本比率(%)	55.3	49.8	55.2	57.6	58.0	53.3
ROA(総資産経常利益率)(%)	6.1	5.6	4.5	3.6	3.9	5.2
ROE(自己資本当期純利益率)(%)	7.6	7.5	7.8	5.2	4.3	6.4
PER(株価収益率)(倍)	13.8	10.7	10.4	14.6	13.8	10.5
配当性向(%)	30.2	35.4	35.0	35.0	36.2	35.2

配当に関する基本方針

当社は、堅実性と成長性を併せ持った「健全経営」を確実に推し進めていくため、将来の事業展開と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと認識し、連結配当性向35%を基準指標に、安定した配当の維持継続に努めてまいります。

なお、2024年3月期の年間配当は、前期比7円増配の年間46円の予想としております。



トピックス

カナデンオリジナルソリューション「FAtis(フェイティス)」のご紹介

「FAtis(フェイティス)」は、映像データを「みる」、「とる」から「さがす」、「しらせる」、「つなぐ」へ転換することで、現場の課題を解決する当社オリジナルソリューションのVMS(ビデオマネジメントシステム)です。

主に工場の機器やセンサー情報と映像を連携させたシステムであり、機器トラブルの早期原因究明や危険エリアの安全管理、遠隔監視などさまざまな用途で製造現場の課題を解決しております。

ソフトだけではなく、ハードを含めた映像システムを一貫して構築できるのが当社の強みであり、当社が長年培った専門的な技術・ノウハウを活かし、お客様の潜在的ニーズに応じた提案をすることで、お客様の生産性向上などの課題解決に貢献してまいります。



Japan IT Weekに合同出展しました

当社は、2022年10月に幕張メッセ、2023年4月に東京ビッグサイトで開催された展示会に、世界各国でグローバルにICカードリーダー・ライターを販売しているAB Circle Japan社と合同出展いたしました。

展示ブースでは、電子車検証対応カードリーダー、Wifi対応カードリーダーのデモ品展示を中心に来場者の関心を集め、メーカー、Sier、業界の購買担当者を中心に商談の機会を得るとともに販売パートナーとしての連携をアピールできました。今後も電子車検証をはじめとしたDX化に伴うお客様の幅広いニーズに対応する提案を強化してまいります。



株主価値向上:自己株式の取得および消却

当社は、機動的な資本政策の遂行および株主の皆様へ利益還元の拡充を図ることを目的として自己株式を2022年11月に751千株、2023年3月に2,484千株の合計3,235千株を取得いたしました。

更に2023年3月の自己株式取得と合わせて、5,000千株(消却前の発行済株式総数の17.48%)の自己株式の消却を実施いたしました。

当社は、引き続き株主価値の向上に努めてまいります。

商号 株式会社カナデン

設立 1907年5月15日: 神奈川電気合資会社創立
1912年12月18日: 神奈川電気株式会社設立
1990年10月1日: 株式会社カナデンに商号変更

資本金 55億7,625万円

従業員数 813名(連結)

取締役社長(代表取締役)	本橋	伸幸
専務取締役	守屋	太
取締役(社外)	永島	義郎
取締役(社外)	伊藤	弥生
取締役(社外)	今戸	智恵
取締役	森	寿隆
取締役	三枝	裕典
監査役(常勤)	塚田	和弘
監査役(社外)	岡本	修
監査役(社外)	野見山	豊
監査役(社外)	一法師	信武
上席執行役員	中竹	春美
執行役員	北田	智博
執行役員	小笠原	浩史
執行役員	小山	英登
執行役員	杉原	健二
執行役員	安諸	晴夫
執行役員	黒田	暢彦
執行役員	谷川	彰
執行役員	廣瀬	良介
執行役員	菅井	貴典

発行可能株式総数 90,000,000株

発行済株式総数 23,600,000株

単元株式数 100株

株主数 17,100名

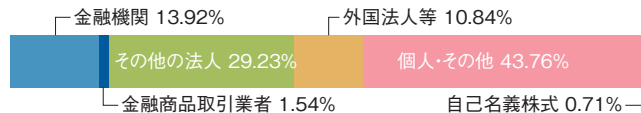
大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
三菱電機株式会社	4,720	20.14
カナデン取引先持株会	2,911	12.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,666	7.11
カナデン従業員持株会	962	4.11
三菱倉庫株式会社	656	2.80
明治安田生命保険相互会社	600	2.56
東京海上日動火災保険株式会社	455	1.94
HSBC PRIVATE BANK (SUISSE) SA GENEVA - SEGREG HK IND1 CLT ASSET	396	1.69
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	388	1.66
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	361	1.54

(千株未満切り捨て)

※持株比率は自己株式(168,009株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内1-4-5 TEL. ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
公告掲載方法	【郵送先】 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電子公告により行う。 (ただし、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行う。)

株式会社 カナデン

〈問い合わせ先〉管理本部
〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 トリトンスクエアZ棟
03-6747-8800 <https://www.kanaden.co.jp>

